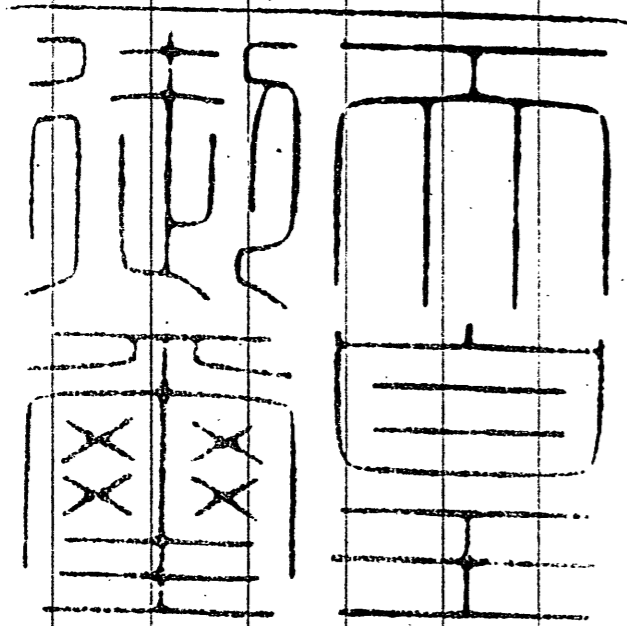


總、各省大臣

勅令第六十八號

朕昭和二十年勅令第五百四十二號「ボツダム宣言」
受諾ニ伴ヒ發スル命令ニ關スル件ニ基テ恩給
法ノ特例ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



日

月

昭和二十一年一月三十一日

内閣總理大臣兼男爵幣原喜重郎

内務大臣 三土忠造

司法大臣 岩田重造

外務大臣 吉田茂

厚生大臣 芦田均

大藏大臣 子爵海澤敬三

商工大臣 小島久

文部大臣 安倍能成

農林大臣 副島千八

運輸大臣 村上義一

内

陸

勅令第 六十八號

第一條 軍人若ハ準軍人、内閣總理大臣ノ定ムル者以外ノ陸軍、海軍

第一復員若ハ第二復員ノ部内ノ公務員若ハ公務員ニ準ズベキ者（以下軍人軍屬ト稱ス）又ハ此等ノ者ノ遺族タルニ因ル左ノ各號ニ掲グ
ル恩給ハ之ヲ給セズ

一 普通恩給

二 廢疾ノ程度ガ恩給法施行令（以下令ト稱ス）第二十四條ノ第七頂症ニ係ル増加恩給

三 傷病年金

四 一時恩給

五 廢疾ノ程度ガ令第三十一條ノ第三目症又ハ第四目症ニ係ル傷病

賜金

六 扶助料

七 一時扶助料

第二條 軍人軍屬トシテノ在職年月數ハ第五條ノ場合ヲ除クノ外在職年ノ計算ニ付之ヲ算入セズ

恩給法（以下法ト稱ス）第三十二條ノ規定ニ依リ附スベキ加算年ハ在職年ノ計算ニ付之ヲ算入セズ

第三條 軍人軍屬トシテ退職シタル者ニシテ軍人軍屬以外ノ公務員又ハ公務員ニ準ズベキ者（以下文官ト稱ス）ヨリ軍人軍屬ニ轉官シタルモノニ付テハ其ノ轉官ヲ以テ退職ト看做ス

第四條 普通恩給又ハ扶助料ヲ受クル者ニ付第一條又ハ第二條ノ規定

ヲ適用シタル場合ニ於テ其ノ者ガ文官又ハ其ノ遺族タルニ因ル普通恩給又ハ扶助料ヲ受クルコトヲ得ザルニ至ル場合ニハ内閣總理大臣ノ定ムル所ニ依リ一時恩給又ハ一時扶助料ヲ給スルコトヲ得

第五條 癱疾ノ程度ガ令第二十四條ノ特別項症乃至第六項症ニ係ル軍人軍屬ニ給スル増加恩給ノ年額ハ法第六十五條ノ規定ニ拘ラズ退職當時ノ階等ニ依リ定メタル別表第一號表ノ俸給月額ニ癱疾ノ程度ニ依リ別表第二號表ニ定メタル月數ヲ乘ジタル金額トス

在職年二十年以上ノ軍人軍屬ニ給スル増加恩給ノ年額ニ付テハ前項ニ規定スル金額ニ二十年以上一年ヲ増ス毎ニ其ノ一年ニ對シ別表第一號表ノ俸給月額ノ三十分ノ四ニ相當スル金額ヲ加ヘタル金額トス

第六條 軍人軍屬タルニ因ル増加恩給ニシテ癱疾ノ程度令第二十四條

内
陸

ノ第七項症ニ係ルモノ又ハ傷病年金ヲ受ケタル者又ハ受クベカリシ者ニハ法第六十六條ノ規定ニ拘ラズ別表第一號表ノ俸給月額ニ廢疾ノ程度ニ依リ別表第三號表ニ定メタル月數ヲ乘ジタル金額ノ傷病賜金ヲ給ス

廢疾ノ程度ガ令第三十一條ノ第一目症又ハ第二目症ニ係ル下士官以下ノ軍人軍屬ニ給スル傷病賜金ノ金額ハ法第六十六條ノ規定ニ拘ラズ別表第一號表ノ俸給月額ニ別表第三號表ノ月數ヲ乘ジタル金額トス

第七條 恩給ヲ受クル者又ハ受クベキ者聯合國最高司令官ニ依リ抑留又ハ逮捕セラレタルトキハ其ノ間恩給ノ支給ハ之ヲ差止メ又ハ恩給ヲ受クルノ權利ハ之ヲ裁定セズ

第八條 公務員若ハ公務員ニ準ズベキ者又ハ此等ノ者ノ遺族聯合國最高司令官ニ依リ抑留又ハ逮捕セラレ有罪ノ判決確定シタルトキハ抑留又ハ逮捕ノ時ヨリ恩給ヲ受クルノ資格又ハ權利ヲ失フ

公務員又ハ公務員ニ準ズベキ者聯合國最高司令官ノ命令ニ基キ退職シタルトキハ恩給ヲ受クルノ資格又ハ權利ヲ失フ

第四條乃至第六條ノ規定ハ前二項ノ規定ノ適用ヲ妨ゲズ

第九條 前八條ノ規定ハ内閣總理大臣ノ特ニ定ムル場合ニ於テハ之ヲ適用セズ

第十條 本令ノ適用ヲ受クベキ恩給ヲ受クルノ權利ニシテ本令施行前給與事由ノ生ジタルモノニ付テノ時効ハ昭和二十一年二月一日ヨリ進行ス

第十一條 本令ノ施行ニ關シ必要ナル事項ハ内閣總理大臣之ヲ定ム

附 則

公布、日

本令ハ昭和二十一年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第七條及第八條ノ規定ハ昭和二十年十一月二十四日ヨリ之ヲ適用ス

本令施行ノ際現ニ恩給ヲ受ケル者ニ付テハ第一條第一號ハ增加恩給ニ

依ル者ニ關スル場合ニ限ルルニ由テ第二條及第三條、第七條並ニ第

四條乃至第六條ノ規定ハ昭和二十一年四月一日ヨリ之ヲ適用ス但シ同

年三月分迄ノ恩給ハ同日以後ノ於テモ之ヲ支給ス

前項本文ノ規定ノ適用ニ係ル恩給ヲ受ケルノ權利ニ付テハ第一條ノ規

定ノ適用ニ付テハ同條中昭和二十一年二月一日ヨリナルハ昭和二十一年

四月一日ヨリ

本令施行ノ際現ニ恩給ヲ受ケル者ニ付本令ヲ適用スルニ
付則第三條(恩給ニ於テハ權利者ノ請求ヲ俟タズシテ恩給ノ改定ヲ爲
スコトヲ得

(別表)

第一號表

階 等	大將	中將	少將	大佐	中佐	少佐	大尉	中尉	少尉	準士官	下士官	兵
俸給月額	五〇〇圓	四五〇圓	四〇〇圓	三五〇圓	二七〇圓	一九〇圓	一五〇圓	一三〇圓	一一〇圓	一〇〇圓	九〇圓	八〇圓

備考 軍人又ハ準軍人以外ノ第一條ノ者ノ俸給月額ハ階等ニ拘ラ
ズ其ノ者ノ退職當時ノ俸給月額トス

第二號表

癡疾ノ程度	月 數
合第二十四條ノ特別項症	八・〇月
同 第一項症	七・〇月

總各省大臣

勅令第六十八號

同	同	同	同
第二項症	第三項症	第四項症	第五項症及第六項症
六・五月	六・〇月	五・五月	五・〇月

第三號表

同	同	同	同	同
合第三十一條ノ第一目症 第二目症	同 第四款症	同 第三款症	同 第二款症	合第二十四條ノ第七項症 合第二十四條ノ第一款症
二 月	四 月	六 月	九 月	一 二 月
二 月	四 月	六 月	九 月	一 五 月
二 月	四 月	六 月	九 月	一 五 月

機疾ノ程度

月
數